

意見交換会報告書

令和2年2月4日

尾張旭市議会議長 殿

福祉文教委員長 花井 守行

意見交換会実施要綱第10条第1項の規定により、次のとおり報告します。

開催日時	令和2年1月23日（木）午後4時から午後5時
開催場所	尾張旭市役所北庁舎 5階 第2理事者控室
出席議員	若杉たかし 花井守行 武田なおき 秋田さとし 市原誠二 櫻井直樹 丸山幸子 安田吉宏
参加人数	3人
団体名	一般社団法人 エンパシティブライフ
テーマ	市民全体に対する訪問歯科・口腔ケアサービス提供の推進について
主な意見・提言等	<p>【現状】 人生100年時代における「QOLの向上」のため、被介護者・高齢者に対する、在宅・施設への「訪問歯科・口腔ケア」サービスの提供は不可欠であるが、現状、訪問医療・介護と比べて、まだまだ、必要とされている在宅・施設へ届けることができていないのが実態である。</p> <p>【団体からの意見・提言等】</p> <ul style="list-style-type: none">○ 訪問歯科・口腔ケアサービスを必要とする高齢者や被介護者と、地域の歯科医師と希望する時間帯がマッチしない。市側から歯科医師に訪問歯科の依頼を行っても、歯科医師自身が多忙の為対処できていない。この状況を打開するために、歯科衛生士でチームを作り、訪問歯科・口腔ケアサービスの手助けを実施したい。○ 利用者の中には、病院に行きたくない人もいる。口腔ケアで発見できる病気（かんだなど）もあり、利用者に病院に行ってもらうきっかけになることもある。○ 歯科衛生士の資格保有者の7～8割は、歯科衛生士として働いていない。子育てなどで、クリニックで働きたくても働けない人たちが働ける環境を整備したい。